

日本科学哲学会

49-1

理由の反心理主義に基づいて行為の反因果説を擁護する … 鈴木雄大	1
概念役割意味論を用いた信念報告の分析 ……………… 上田知夫	19

価値知覚と知覚学習

一情動の認知的侵入モデル— ……………… 源河 亨	37
1階算術に対するゲンツェンの1935年版無矛盾性証明がもつ哲学的意義 —含意を巡る循環との関わりにおいて— ……………… 高橋優太	49

書評論文

フレーゲ哲学の現代的意義 —野本和幸著『フレーゲ哲学の全貌』を読む— ……………… 佐藤雅彦	67
---	----

研究ノート

根拠づけ(Grounding)に関する統合説 ……………… 秋葉剛史	85
------------------------------------	----

書評 ……………… 91

秋葉剛史著『真理から存在へ〈真にするもの〉の形而上学』(倉田 剛) ウイリアム・フィッシュ著・山田圭一監訳・源河 亨・国領佳樹・新川拓哉訳『知覚の哲学入門』 (小口峰樹)	
キム・ステレルニー著・田中泉吏・中尾 央・源河 亨・菅原裕輝訳『進化の弟子』(網谷祐一) 戸田山和久著『科学的実在論を擁護する』(野内 玲)	

第48回大会（2015年）記録 ……………… 105

シンポジウム・ワークショップ報告 ……………… 109
